

クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔腫瘍内科〕

指標名

腫瘍センターの円滑な運用

目標・ゴール

腫瘍センターの待ち時間を減らす。

腫瘍センターの待ち時間の平均が 15 分以内になるようにする。

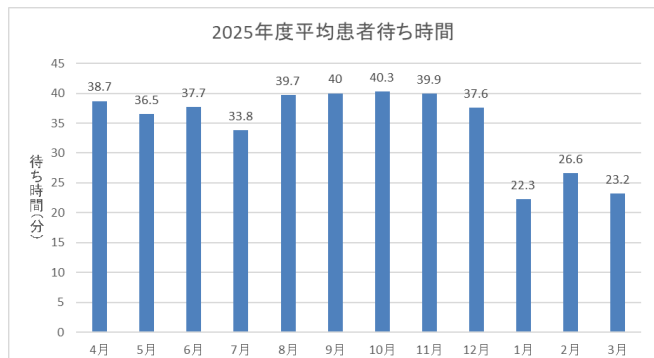
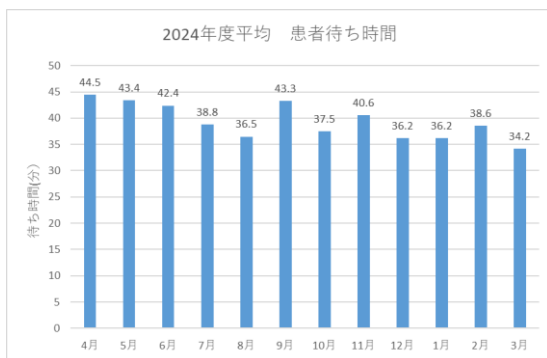
目標・ゴール達成による効果

腫瘍センターの待ち時間が減り、患者サービスが向上する。

17 時までに化学療法が終了し、職員の労働環境が改善する。

目標・ゴールに対する成果の状況

腫瘍センターの円滑な運用：前年に引き続き、腫瘍センターで化学療法を受けた患者の待ち時間の集計を行った。平均待ち時間 40 分台の月は、2023 年度 7 か月、2024 年度 5 か月、2025 年度 2 か月だった。2026 年 1 月から待ち時間の短縮傾向を認め、2025 年 12 月からの予約枠再編の効果と考える。



目標・ゴール達成度

□S :大幅に目標を上回った

□A⁺:目標を多少上回って達成

□A :目標を達成

□B⁺:目標を少し下回った

☑B : 目標を下回った

□C :目標を大幅に下回った

□ー :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

待ち時間の短縮傾向は認めたが、前年度も15分以内という目標は達成できなかった。がん薬物療法の進歩とともに腫瘍センターを利用する患者数は年々増加傾向であり、目標の達成は厳しい状況である。

腫瘍内科の待ち時間の是正、ますます増加する外来化学療法のニーズに対応するため、腫瘍センター3ラウンド化プロジェクトを継続し、腫瘍センターの更なる円滑な運用を図っていきたい。

現実的な目標として、待ち時間の平均が30分以内になるように改善していく。